

令和 5 年 6 月 日

(名称) 余市町地域公共交通活性化協議会

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

余市町の主な地域間交通バス路線は、国道 5 号と国道 229 号を経路としており、幹線バス 4 路線、高速バス 4 路線が運行されています。また町内循環型の余市協会病院線も運行していますが、主要国道等から離れた地域では公共交通の利用が難しい公共交通空白地域が存在しています。

余市協会病院線は、主に高齢者の通院・買物目的の生活交通を確保する上で重要なバス路線であるため、今後とも運行を維持するものの、運行開始から 20 年程度経過しており、住民のニーズに合った運行内容へと見直し、輸送効率を向上させていく必要があります。

輸送効率を向上する方法としては、自動車運転免許自主返納を促進していくとともに、通院目的と併せ、余市駅東側の地区の買物目的や公共施設へのアクセスに配慮します。新たな運行収益が期待される黒川町まほろば団地等へのアクセスや、余市紅志高校スクール便との一体運行による効率化を図ることで通勤・通学利用に対応していくことや、公共交通空白地域となっている郊外において新たな公共交通を確保し、これと連携・接続を図る方向で検討を進めます。

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果**(1) 事業の目標**

- ・余市循環線の年間輸送人数 34,700 人 (R4 : 17,314 人)
- ・余市循環線の収益率 55% (R3 : 41.7%)
- ・余市循環線の行政負担額 3,900 千円 (令和 3 : 5,000 千円)
- ・余市循環線のバス事業社負担額 0 千円 (令和 3 : 2,154 千円)

(余市町地域公共交通計画 68 頁を参照)

(2) 事業の効果

余市循環線を維持することにより、JR 函館本線や広域的なバス路線である積丹線や余市線及びニセコ線と接続することにより、主に市街地の通勤利用や、高齢者、高校生などの交通弱者の生活交通が確保され、効率的な公共交通体系が実現できます。

3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

事業の目標はポストコロナを見据え、基本的に昨年度の輸送人数等に 2% の増加を加味し、この目標を達成するために新規車両による快適性の向上や、利用案内パンフレットの配布などの周知活動を行う。

○余市循環線 (地域内フィーダー系統)

①運行便数

- ・登校便 (余市駅前⇒余市協会病院⇒余市駅前⇒余市紅志高校) : 平日 2 便、休日 1 便
- ・通常便 (余市駅前⇒余市協会病院⇒余市駅前) : 平日 1 便、休日 1 便
- ・下校便 (余市紅志高校⇒余市駅前⇒余市協会病院⇒余市駅前) : 平日 3 便、休日 1 便

②運賃

区分	現金・ＩＣカード	回数券
大人（中学生以上）	２００円	200 円の回数券 46 枚つづり 8,000 円
小児（小学生）※	１００円	

※：幼児・乳児については、北海道中央バスの基準に合わせ、小児運賃または無料

③実施主体

・北海道中央バス

（余市町地域公共交通計画 72、73 頁）

バス路線や便数の見直し（行政・交通事業者・利用者）

狭隘な区間を運行するための小型バスの導入（行政・交通事業者）

（余市町地域公共交通計画 77 頁）

利用者利便性のための低床式バス導入（行政・交通事業者）

（余市町地域公共交通計画 84 頁）

高齢者向けのモビリティ・マネジメントとしてバスの乗り方教室や、冊子による説明を行うことで、利用促進を図る。（行政・社会福祉協議会・住民・交通事業者）

（余市町地域公共交通計画 85 頁）

小中学生向けのモビリティ・マネジメントとして、バスの乗り方教室や、冊子による説明により、利用促進を図る。（行政・教育委員会・小中学校・小中学生・交通事業者）

4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表 1」を添付。

5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

余市町から運行事業者への補助金額については、運行収入及び国庫補助金を運行経費から差し引いた差額分を負担することとしている。

6. 2. の目標・効果の評価手法及び測定方法

余市循環線の年間輸送人数、収益率、行政負担額及びバス事業者負担額は、北海道中央バスと余市町から必要なデータの収集を行い、評価を実施する。

7. 別表 1 の補助対象事業の基準ホただし書に基づき、協議会が平日 1 日当たりの運行回数が 3 回以上で足りると認めた系統の概要

【地域間幹線系統のみ】

※該当なし

8. 別表 1 の補助対象事業の基準二に基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧

【地域間幹線系統のみ】

※該当なし

9. 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項

【地域間幹線系統のみ】

※該当なし

10. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

【地域内フィーダー系統のみ】

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表5」を添付。

11. 車両の取得に係る目的・必要性

【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

余市循環線は、国道、道道においては幅員が十分に確保されているものの、町道の区間においては一部で狭隘な区間があります。また、余市協会病院線など町内に分布する医療施設への通院目的としても運行しているため、通院患者や車いす利用者の利用を考えると、新たにコンパクトなノンステップ型車両を1台導入する必要があります。

12. 車両の取得に係る定量的な目標・効果

【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

(1) 事業の目標

- ・ 余市循環線の年間輸送人数 34,700 人 (R4 : 17,314 人)
- ・ 余市循環線の収益率 55% (R3 : 41.7%)
- ・ 余市循環線の行政負担額 3,900 千円 (令和3 : 5,000 千円)
- ・ 余市循環線のバス事業社負担額 0 千円 (令和3 : 2,154 千円)

(2) 事業の効果

新たにコンパクトなノンステップ型車両を導入することにより、余市協会病院など町内に分布する医療施設へのアクセスや、特に冬期間において道路が狭小となる区間において、通勤、通学及び買物目的の利用に対応する運行を維持することが可能となります。

13 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者又は地方公共団体、要する費用の総額、負担者とその負担額 **【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】**

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表6」を添付

なお、地域公共交通確保維持事業によって運行を維持する余市循環線の車両の取得については、購入費用から国庫補助金を差し引いた差額分は、余市町が負担することとしている。

14. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策）

【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

- ① 車両の代替による費用削減等の内容 該当なし
- ② 代替車両を活用した利用促進策 該当なし

15. 貨客混載の導入に係る目的・必要性

【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

該当なし

16. 貨客混載の導入に係る定量的な目標・効果

【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

(1) 事業の目標

該当なし

(2) 事業の効果

該当なし

17. 貨客混載の導入に係る計画の概要、要する費用の総額、内訳、負担者及び負担額 **【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】**

該当なし

18. 協議会の開催状況と主な議論

- ・ 第1回（平成29年9月21日）
協議会の目的と役割、公共交通の現状、今後の取組 等
- ・ 第2回（平成29年11月30日）
公共交通アンケート、町内運行バス路線の現状 等
- ・ 第3回（平成30年3月1日）
公共交通アンケート結果、公共交通課題、次年度からの進め方 等
- ・ 第4回（平成30年7月23日）
協議会委員の変更、網形成計画策定のイメージ 等
- ・ 第5回（平成30年11月28日）
アンケート結果、公共交通課題と方向性、事業評価 等
- ・ 第6回（平成31年1月15日）
事業評価、網形成計画素案 等
- ・ 第7回（平成31年3月25日）
網形成計画素案 等
- ・ 第8回（令和元年6月10日）
協議会員の就任、網形成計画素案、パブリックコメント 等
- ・ 第9回（令和2年2月14日）
パブリックコメント結果、網形成計画の策定、赤井川村公共交通バスの運行 等
- ・ 第10回（令和2年6月：書面会議）
協議会員の就任、公共交通実態調査の結果 等
- ・ 第11回（令和3年1月：書面会議）
（仮称）余市循環線実証運行計画の作成 等
- ・ 第12回（令和3年6月：書面会議）
（仮称）余市循環線実証運行計画の作成 等
- ・ 第13回（令和3年7月：書面会議）
（仮称）余市循環線実証運行計画の作成 等
- ・ 第14回（令和4年1月14日）
（仮称）余市循環線実証運行結果と本格運行計画 等
- ・ 第15回（令和4年3月：書面会議）
余市循環線の運行計画の調整 等
- ・ 第16回（令和4年6月17日）
余市循環線の運行状況、余市町地域公共交通活性化協議会の根拠法追加、余市町地域公共交通網形成計画の改定、令和4年度・令和5年度の地域公共交通確保維持改善計画（地域内フィーダー計画）についての合意 等
- ・ 第17回（令和5年1月11日：書面会議）
令和4年度地域公共交通確保対策事業の事業評価 等

- ・第18回（令和5年3月3日）
余市駅前における交通結節点機能、郊外部における新たな公共交通 等
- ・第19回（令和5年6月29日）
令和6補助年度地域公共交通計画認定申請 等

19. 利用者等の意見の反映状況

- （1）公共交通アンケート調査（H29）
 - ・配付数：2,000票、回収数：669票（回収率：33.5%）
 - ・高年が高くなるほど、運転テクニックを過信する方が多い。
 - ・公共交通はコミュニティバスの利用要望が多い。
- （2）公共交通アンケート調査（H30）
 - ・配付数：2,000票、回収数：542票（回収率：27.1%）
 - ・黒川町と余市町内の潜在需要が多いとともに、黒川町などにおいて自宅からバス停留所まで遠いとの意見が多い。
 - ・公共交通空白地域である栄町、登町等において、少数であるが公共交通の潜在需要が確認された。
 - ・余市協会病院線は通院、買物利用が多く、通勤、通学利用はごく少数となっている。
- （3）余市協会病院線バス乗降調査ヒアリング調査（H30）
 - ・配付数：206票、回収数：104票（回収率：50.5%）
 - ・増便と低床バスの運行を望む声が多いことが明らかとなった。
- （4）JR利用者アンケート調査（R1）
 - ・配付数：311票、回収数：84票（回収率：27.0%）
 - ・早朝の通勤、通学の潜在需要があることが明らかとなった。
- （5）余市紅志高校アンケート調査（R1）
 - ・配付数：119票、回収数：114票（回収率：95.8%）
 - ・部活後の潜在需要があることが明らかとなった。
- （6）余市町大川小学校アンケート調査（R1）
 - ・配付数：238票、回収数：115票（回収率：48.3%）
 - ・余市循環線による潜在需要があることが明らかとなった。
- （7）余市循環線実証運行アンケート調査（R3）
 - ・回収数：119票
 - ・新規バス停留所設置の評価が高く、新規路線の有効性が明確となった。
 - ・西地区の運行便数が少なく西地区の住民は低評価となったため、本格運行については西地区の運行便数を確保した。

【本計画に関する担当者・連絡先】

（住 所）北海道余市郡余市町朝日町26番地
 （所 属）余市町地域公共交通活性化協議会事務局
 （余市町総合政策部政策推進課政策推進係）
 （氏 名）白鳥 雄太
 （電 話）0135-21-2117
 （e-mail）s.suisin@town.yoichi.hokkaido.jp

注意： 本様式はあくまで参考であり、補助要綱の要件を満たすものであれば、この様式によらずとも差し支えありません。

実際の計画作成に当たっては補助要綱等を踏まえて作成をお願いいたします。

各記載項目について、地域公共交通利便増進実施計画及び地域旅客運送サービス継続実

別 紙

施計画を作成している場合には、当該計画から該当部分を転記したり、別添〇〇計画△節のとおり、等として引用したりすることも可能です。(ただし、上記2.・3.については、地域公共交通利便増進実施計画及び地域旅客運送サービス継続実施計画に定める目標、当該目標を達成するために行う事業及びその実施主体に関する事項との整合性を図るようにして下さい。また、地域公共交通計画全体として、協議会における協議が整った上で提出される必要があります)。

※該当のない項目は削除せず、「該当なし」と記載して下さい。

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者(地域内フィーダー系統)

令和6年度

市区町村	運送予定者名	運行系統名等 (申請番号)	運行系統			系統 キロ程	計画 運行 日数	計画 運行 回数	利便 増進 特例 措置	地域内フィーダー系統の基準適合 (別表7及び別表9)			
			起点	経由地 営業区域	終点					運行態様 の別	基準ハで 該当する 要件	補助対象地域間幹 線系統等と接続の 確保	基準ホで該当 する要件 (別表7のみ)
余市町	北海道中央バス㈱	(1) 余市循環線(登校便)	余市駅前	余市協会病院	余市紅志高校	往 12.4km 復 km	366 日	306.0 回		路線定期運行	①・②(1)	JR,地域間幹線(北海道中央バス積丹線)と「余市駅前」にて接続	③
		(2) 余市循環線(通常便)	余市駅前	余市協会病院	余市駅前	(循環) 8.5km	366 日	366.0 回		路線定期運行	①・②(1)	JR,地域間幹線(北海道中央バス積丹線)と「余市駅前」にて接続	③
		(3) 余市循環線(下校便)	余市紅志高校	余市協会病院	余市駅前	往 km 復 12.4km	366 日	429.0 回		路線定期運行	①・②(1)	JR,地域間幹線(北海道中央バス積丹線)と「余市駅前」にて接続	③
						往 km 復 km	日	回					
						往 km 復 km	日	回					

(注)

1. 乗用タクシーによる運行の場合は、「運行系統名等」に運賃低廉化を行う運行サービスの名称を記載すること。
2. 区域運行又は乗用タクシーによる運行の場合は、運行系統の「経由地」に営業区域又は運賃低廉化対象地域を記載することとし、「起点」、「終点」及び「系統キロ程」について記載を要しない。
3. 「系統キロ程」については、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。なお、循環系統の場合には、往又は復のどちらかの欄にキロ程を記載し、もう片方の欄に「循環」と記載すること。
4. 「利便増進特例措置」については、地域公共交通利便増進計画の認定を受け、地域内フィーダー系統に係る特例措置の適用(別表9)を受けて補助対象となる場合のみ「○」を記載すること。
5. 「運行態様の別」については、路線定期運行、路線不定期運行、区域運行、乗用タクシーによる運行の別を記載すること。
6. 「補助対象地域間幹線系統等と接続の確保」については、地域内フィーダー系統が接続する補助対象地域間幹線系統又は地域間交通ネットワークとどのように接続を確保するかについて記載すること。
7. 乗用タクシーによる運行の場合は、「運行系統名」「利便増進特例措置」について記載を要しない。
8. 本表に記載する運行予定系統を示した地図及び運行ダイヤを添付すること。乗用タクシーによる運行の場合は、営業区域を示した地図を添付すること。

表5 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

市区町村名	余市町
-------	-----

(単位:人)

	人 口
人口集中地区以外	9,900
交通不便地域	18,000

交通不便地域等の内訳

人 口	対象地区	根拠法
18,000	余市町(全域)	過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法

地域公共交通計画、地域公共交通利便増進実施計画、地域旅客運送サービス継続実施計画の策定年月日及び特例適用開始年度

計画名	策定年月日	算定式適用開始年度
余市町地域公共交通計画	令和2年2月14日 (令和4年6月30日改定)	

(1) 記載要領

1. 人口は最新の国勢調査結果を基に記載すること。ただし、地方運輸局長等が指定する交通不便地域の場合は、申請する年度の前年度の3月末現在の住民基本台帳を基に記載すること。
2. 「人口集中地区以外」の欄は、国勢調査結果により設定された人口集中地区に該当しない地区の人口を記載すること。
3. 「交通不便地域等」の欄は、地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱（以下、「交付要綱」という。）の別表7（ハ②（1））に記載のある過疎地域の人口及び交付要綱別表7（ハ②（2）（実施要領の2.（1）⑪））に基づき地方運輸局長等が指定する交通不便地域の人口及び交付要綱別表7リに基づき地方運輸局長等が認める地域の合計（重複する場合を除く）を記載すること。
4. 「対象地区」の欄には、当該市町村の一部が交付要綱別表7（ハ②（1））に掲げる法律（根拠法）に基づき地域指定されている場合に、根拠法ごとに当該区域の旧市町村名等を記載すること。また、地方運輸局長等が指定する交通不便地域等が存在する場合には、該当する区域名を記載すること。
5. 「根拠法」の欄は、交通不便地域を地方運輸局長等が指定した場合は、「局長指定」と記載すること。また、乗用タクシー以外での輸送が著しく困難であるものとして地方運輸局長等が認めた場合は、「局長指定（乗用）」と記載すること。
6. 「特例適用開始年度」の欄は、地域公共交通利便増進実施計画又は地域旅客運送サービス継続実施計画を策定し、利便増進特例又は運送継続特例を適用する場合に記載すること。

(2) 添付書類

1. 「人口集中地区以外の地区」及び「交通不便地域等」の区分が分かる地図を添付すること。（ただし、全域が交通不便地域等となる場合には省略可）

表6 車両の取得計画の概要(車両減価償却費等補助)(地域内フィーダー系統)

市区町村名	バス事業者等名	申請番号	運行の用に供する 補助対象系統名 (申請番号)	補助対象車両の種別			乗車 定員	購入年月	利便 増進 特例 措置	運送 継続 特例 措置	購入等の種別
				イ	ロ	ハ					
余市町	北海道中央バス(株)	1	(1) 余市循環線(登校便)	ノンステップ型	スロープ付き	標準仕様	36	R4.3			一括
			(2) 余市循環線(通常便)								
			(3) 余市循環線(下校便)								
			()								
			()								

(注)

- 1.「補助対象車両の種別」については、イ欄にノンステップ型、ワンステップ型、小型車両又はプティバスの別を、ロ欄にスロープ付き又はリフト付きの別を、ハ欄に標準仕様(ノンステップバス認定要領(平成22年6月4日付け国自技第49号又は平成27年7月2日付け国自技第75号)に基づく認定を受けたもの)又は非標準仕様の別を記載すること。
- 2.「乗車定員」については、座席数(運転席を含む)に立席数を加えた数を記載すること。なお、立席は座席を除いた面積を1人あたりの専有面積0.14平方メートルで除した数とする(道路運送車両保安基準第24条、第53条)。
- 3.「購入年月」については、初年度の場合は購入予定年月を記載すること。
- 4.「利便増進特例措置」又は「運送継続特例措置」については、地域公共交通利便増進計画又は地域旅客運送サービス継続実施計画の認定を受け、地域内フィーダー系統に係る特例措置の適用(別表9又は別表10)を受けた補助対象系統の運行の用に供する場合のみ「○」を記載すること。
- 5.「購入等の種別」については、一括、割賦又はリースの別を記載すること。

余市町地域公共交通計画関連資料

(地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱第 17 条第 1 項に規定する地域公共交通計画への記載必要事項)

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱より抜粋

第 17 条 陸上交通（地域内フィーダー系統）に係る地域公共交通確保維持事業（以下この条において単に「地域公共交通確保維持事業」という。）を行う場合は、地域公共交通計画に、当該地域公共交通計画の計画期間内における次に掲げる事項について具体的に記載するものとする。

- 一 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の地域の公共交通における位置付け・役割
- 二 前号を踏まえた地域公共交通確保維持事業の必要性
- 三 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統に係る事業及び実施主体の概要
- 四 地域公共交通計画の区域内全体における地域旅客運送サービスの利用者の数、収支、費用に係る国又は地方公共団体の支出の額その他の定量的な目標・効果及びその評価手法

- 一 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の地域の公共交通における位置づけ・役割

【余市町地域公共交通計画 70 頁に記載】

- 二 上記を踏まえた地域公共交通確保維持事業の必要性

【余市町地域公共交通計画 72 頁に記載】

- 三 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統に係る事業及び実施主体の概要

【余市町地域公共交通計画 72 頁に記載】

- 四 地域公共交通計画の区域内全体における地域旅客運送サービスの利用者の数、収支、費用に係る国又は地方公共団体の支出の額その他の定量的な目標・効果及びその評価手法

【余市町地域公共交通計画 13～21 頁、68～69 頁及び 88～89 頁に記載】

	停留所名称	平 日						土日祝日		
下 校 区 間	1 余市紅志高校	－	8:22	－	－	13:05	15:45	10:00	－	－
	2 宝隆寺	－	8:23	－	－	13:06	15:46	10:01	－	－
	3 中町線	－	8:24	－	－	13:07	15:47	10:02	－	－
	4 水産試験場	－	8:25	－	－	13:08	15:48	10:03	－	－
	5 浜中町	－	8:27	－	－	13:10	15:50	10:05	－	－
	6 余市役場前	－	8:28	－	－	13:11	15:51	10:06	－	－
	7 余市宇宙記念館前	－	8:29	－	－	13:12	15:52	10:07	－	－
	8 余市駅前十字街	－	8:31	－	－	13:14	15:54	10:09	－	－
通 常 区 間	9 余市駅前	7:33	8:32	9:40	11:15	13:15	15:55	10:10	11:15	13:15
	10 余市駅前十字街	7:34	8:33	9:41	11:16	13:16	15:56	10:11	11:16	13:16
	11 大川十字街	7:35	8:34	9:42	11:17	13:17	15:57	10:12	11:17	13:17
	12 大川6丁目	7:36	8:35	9:43	11:18	13:18	15:58	10:13	11:18	13:18
	13 よいち整形外科クリニック前	7:37	8:36	9:44	11:19	13:19	15:59	10:14	11:19	13:19
	14 コーブさっぽろ余市店前	7:39	8:38	9:46	11:21	13:21	16:01	10:16	11:21	13:21
	15 中道すずらんホール前	7:40	8:39	9:47	11:22	13:22	16:02	10:17	11:22	13:22
	16 馬場商店前	7:41	8:40	9:48	11:23	13:23	16:03	10:18	11:23	13:23
	17 セブンイレブン余市黒川15丁目店前	7:42	8:41	9:49	11:24	13:24	16:04	10:19	11:24	13:24
	18 服部斎場別邸こもれび前	7:43	8:42	9:50	11:25	13:25	16:05	10:20	11:25	13:25
	19 JAよいち整備燃料センター前	7:44	8:43	9:51	11:26	13:26	16:06	10:21	11:26	13:26
	20 ケーズデンキ余市店横	7:45	8:44	9:52	11:27	13:27	16:07	10:22	11:27	13:27
	21 余市協会病院前	7:47	8:46	9:54	11:29	13:29	16:09	10:24	11:29	13:29
	22 フルーツ・シャトーよいち前	7:48	8:47	9:55	11:30	13:30	16:10	10:25	11:30	13:30
	23 ふじ公園前	7:49	8:48	9:56	11:31	13:31	16:11	10:26	11:31	13:31
	24 登川線	7:50	8:49	9:57	11:32	13:32	16:12	10:27	11:32	13:32
	25 穂波線	7:52	8:51	9:59	11:34	13:34	16:14	10:29	11:34	13:34
	26 イオン余市店前	7:53	8:52	10:00	11:35	13:35	16:15	10:30	11:35	13:35
	27 コーブさっぽろ余市店前	7:55	8:54	10:02	11:37	13:37	16:17	10:32	11:37	13:37
	28 よいち整形外科クリニック前	7:56	8:55	10:03	11:38	13:38	16:18	10:33	11:38	13:38
	29 大川6丁目	7:57	8:56	10:04	11:39	13:39	16:19	10:34	11:39	13:39
	30 大川十字街	7:58	8:57	10:05	11:40	13:40	16:20	10:35	11:40	13:40
	31 余市駅前十字街	7:59	8:58	10:06	11:41	13:41	16:21	10:36	11:41	13:41
	32 余市駅前	8:02	9:01	10:09	11:44	13:44	16:24	10:39	11:44	13:44
登 校 区 間	33 余市駅前十字街	8:03	－	－	11:45	－	－	－	－	13:45
	34 余市宇宙記念館前	8:04	－	－	11:46	－	－	－	－	13:46
	35 余市役場前	8:05	－	－	11:47	－	－	－	－	13:47
	36 浜中町	8:07	－	－	11:49	－	－	－	－	13:49
	37 水産試験場	8:09	－	－	11:51	－	－	－	－	13:51
	38 中町線	8:10	－	－	11:52	－	－	－	－	13:52
	39 宝隆寺	8:11	－	－	11:53	－	－	－	－	13:53
	40 余市紅志高校	8:12	－	－	11:54	－	－	－	－	13:54

運行回数・実車走行キロ算定表①

運行系統 余市循環線（登校便）				1日当たり 運行回数	計画運行日数 C		366	実績運行日数 H			運休回数（い）－（ろ）＝（は）			0.5回 ただし、循環系統は1運行1回 *2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの		
				0.8	計画運行回数（い） D 又は G		306.0	実績運行回数（ろ） K		306.0	やむを得ない運休回数（に） I					
					計画実車走行キロ E		7,588.8	実績実車走行キロ N		7,588.8	運行割合（ろ+に） / （い）＝（ほ）		100.00			
年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ A	片道・循環 回数 B	計 画					実 績							備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）
						調整（路線不定期のみ）			運行日数		運行回数*1			実車走行キロ		
				運行日数 C	運行回数*1 B×C＝D	実車走行km A×B×C＝E	調整% F	運行回数 G	H	増便 I	運休（－） J 天災*2 I	D+I+J＝ K	増 L	減 M	E+L+M＝ N	
5年 10月	平日	往	12.4	2	21	21.0						21.0			520.8	
		復 循														
	休日	往	12.4	1	10	5.0						5.0			124.0	
		復 循														
		往														
		復 循														
		往														
		復 循														
小 計					31	26.0	644.8					26.0			644.8	

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ		片道・循環 回数	計 画				実 績								備 考 (調整、増便、運休回数の理由等)
					調整（路線不定期のみ）				運行回数*1	実車走行キロ							
		運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整% F	運行回数 G	運行日数 H	増便 I		運休（-） J 天災*2 I	D+I+J= K	増 L	減 M	E+L+M= N			
5年 11月	平日	往	12.4	2	20	20.0	496.0						20.0			496.0	
		復															
	休日	往	12.4	1	10	5.0	124.0						5.0			124.0	
		復															
		往															
		復															
		往															
		復															
小 計					30	25.0	620.0						25.0			620.0	

年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ A	片道・循環 回数 B	計 画					実 績							備 考 (調整、増便、運休回数の理由等)	
				運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整（路線不定期のみ）		運行日数 H	運行回数*1			D+I+J= K	実車走行キロ			
							調整% F	運行回数 G		増便 I	運休（－） J 天災*2 I	増 L		減 M	E+L+M= N		
5年 12月	平日	往	12.4	2	21	21.0	520.8					21.0			520.8		
		復															
	休日	往	12.4	1	10	5.0	124.0					5.0			124.0		
		復															
		往															
		復															
		往															
		復															
小 計					31	26.0	644.8					26.0			644.8		

運行回数・実車走行キロ算定表①

運行系統 余市循環線（登校便）				1日当たり 運行回数	計画運行日数 C		366	実績運行日数 H			運休回数（い）－（ろ）＝（は）			0.5回 ただし、循環系統は1運行1回 *2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの		
				0.8	計画運行回数（い） D 又は G		306.0	実績運行回数（ろ） K		306.0	やむを得ない運休回数（に） I					
					計画実車走行キロ E		7,588.8	実績実車走行キロ N		7,588.8	運行割合（ろ+に） / （い）＝（ほ）		100.00			
年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ A	片道・循環 回数 B	計 画					実 績							備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）
				運行日数 C	運行回数*1 B×C＝D	実車走行km A×B×C＝E	調整% F	運行回数 G	運行日数 H	運行回数*1			D＋I＋J＝ K	実車走行キロ		

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

年月	曜 日 区 分	片道・循環 系統キロ A	片道・循環 回数 B	計 画					実 績							備 考 (調整、増便、運休回数の理由等)		
				運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整（路線不定期のみ）		運行日数 H	運行回数*1			D+I+J= K	実車走行キロ				
							調整% F	運行回数 G		増便 I	運休（－） J	天災*2 I		増 L	減 M		E+L+M= N	
6年 2月	平日	往	12.4	2														
		復																
		循			19	19.0	471.2						19.0			471.2		
	休日	往	12.4	1														
		復																
		循			10	5.0	124.0						5.0			124.0		
		往																
		復																
小 計				29	24.0	595.2							24.0			595.2		

年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ A	片道・循環 回数 B	計 画					実 績							備 考 (調整、増便、運休回数の理由等)		
				運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整（路線不定期のみ）		運行日数 H	運行回数*1			D+I+J= K	実車走行キロ				
							調整% F	運行回数 G		増便 I	運休（－） J 天災*2 I	増 L		減 M	E+L+M= N			
6年 3月	平日	往	12.4	2			496.0											
		復			20	20.0						20.0			496.0			
	休日	往	12.4	1			136.4											
		復			11	5.5						5.5			136.4			
		往																
		復																
小 計					31	25.5	632.4						25.5			632.4		

運行回数・実車走行キロ算定表①

運行系統 余市循環線（登校便）				1日当たり 運行回数	計画運行日数 C		366	実績運行日数 H			運休回数（い）－（ろ）＝（は）			0.5回 ただし、循環系統は1運行1回 *2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの							
				0.8	計画運行回数（い） D 又は G		306.0	実績運行回数（ろ） K		306.0	やむを得ない運休回数（に） I										
					計画実車走行キロ E		7,588.8	実績実車走行キロ N		7,588.8	運行割合（ろ+に） / （い）＝（ほ）		100.00								
年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ A	片道・循環 回数 B	計 画					実 績							備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）					
				運行日数 C	運行回数*1 B×C＝D	実車走行km A×B×C＝E	調整% F	運行回数 G	運行日数 H	運行回数*1			D+I+J＝ K	実車走行キロ			E+L+M＝ N				
										増便 I	運休（－） J	天災*2 I			増 L	減 M					
6年 4月	平日	往	12.4	2	21	21.0	520.8						21.0			520.8					
		復																			
		循																			
	休日	往	12.4	1	9	4.5	111.6						4.5			111.6					
		復																			
		循																			
		往																			
		復																			
	往																				
	復																				
小 計					30	25.5	632.4						25.5			632.4					

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

年月	曜 日 区 分	片道・循環 系統キロ A	片道・循環 回数 B	計 画					実 績							備 考 (調整、増便、運休回数の理由等)
				運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整（路線不定期のみ）		運行日数 H	運行回数*1			D+I+J= K	実車走行キロ		
							調整% F	運行回数 G		増便 I	運休（－） J	天災*2 I		増 L	減 M	
6年 5月	平日	往	12.4	2	21	21.0	520.8					21.0			520.8	
		復														
	休日	往	12.4	1	10	5.0	124.0					5.0			124.0	
		復														
		往														
		復														
		往														
		復														
小 計				31	26.0	644.8						26.0			644.8	

年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ A	片道・循環 回数 B	計 画					実 績							備 考 (調整、増便、運休回数の理由等)	
				運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整（路線不定期のみ）		運行日数 H	運行回数*1			D+I+J= K	実車走行キロ			E+L+M= N
							調整% F	運行回数 G		増便 I	運休（－） J	天災*2 I		増 L	減 M		
6年 6月	平日	往	12.4	2			496.0									496.0	
		復			20	20.0						20.0					
	休日	往	12.4	1			124.0									124.0	
		復			10	5.0						5.0					
		往															
		復															
		往															
		復															
小 計				30	25.0	620.0						25.0			620.0		

運行回数・実車走行キロ算定表①

				1日当たり 運行回数	計画運行日数 C	366	実績運行日数 H		運休回数 (い)－(ろ)＝(は)		0.5回 ただし、循環系統は1運行1回 *2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの						
運行系統 余市循環線（登校便）					計画運行回数（い） D 又は G	306.0	実績運行回数（ろ） K	306.0	やむを得ない運休回数（に） I								
				0.8	計画実車走行キロ E	7,588.8	実績実車走行キロ N	7,588.8	運行割合（ろ+に） / （い）＝（ほ）	100.00							
年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ A	片道・循環 回数 B	計 画					実 績					備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）			
				運行日数 C	運行回数*1 B×C＝D	実車走行km A×B×C＝E	調整% F	運行回数 G	運行日数 H	運行回数*1			D+I+J＝ K		実車走行キロ		E+L+M＝ N
									増便 I	運休（－） J 天災*2 I			増 L	減 M			
6年 7月	平日	往	12.4	2	22	22.0	545.6					22.0			545.6		
		復 循															
	休日	往	12.4	1	9	4.5	111.6					4.5			111.6		
		復 循															
		往 復 循															
		往 復 循															
小 計					31	26.5	657.2					26.5			657.2		

年月	曜 日 区 分	片道・循環 系統キロ A	片道・循環 回数 B	計 画					実 績							備 考 (調整、増便、運休回数の理由等)		
				運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整（路線不定期のみ）		運行日数 H	運行回数*1			D+I+J= K	実車走行キロ				
							調整% F	運行回数 G		増便 I	運休（－） J	天災*2 I		増 L	減 M		E+L+M= N	
6年 8月	平日	往	12.4	2														
		復			21	21.0	520.8						21.0			520.8		
	休日	往	12.4	1														
		復			10	5.0	124.0						5.0			124.0		
		往																
		復																
		往																
		復																
小 計					31	26.0	644.8						26.0			644.8		

年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ A	片道・循環 回数 B	計 画					実 績							備 考 (調整、増便、運休回数の理由等)	
				運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整（路線不定期のみ）		運行日数 H	運行回数*1			D+I+J= K	実車走行キロ			
							調整% F	運行回数 G		増便 I	運休（－） J	天災*2 I		増 L	減 M		E+L+M= N
6年 9月	平日	往	12.4	2	19	19.0	471.2						19.0			471.2	
		復 循															
	休日	往	12.4	1	11	5.5	136.4					5.5			136.4		
		復 循															
		往															
		復 循															
		往															
		復 循															
小	計				30	24.5	607.6					24.5				607.6	
合	計				366	306.0	7,588.8					306.0				7,588.8	

運行回数・実車走行キロ算定表②

運行系統		余市循環線（通常便）		1日当たり		計画運行日数		C	366	実績運行日数		H	運休回数（い）－（ろ）＝（は）				
				運行回数		計画運行回数（い）		D 又は G	366.0	実績運行回数（ろ）		K	366.0	やむを得ない運休回数（に）		I	
				1.0		計画実車走行キロ		E	3,111.0	実績実車走行キロ		N	3,111.0	運行割合（ろ+に） / （い）＝（ほ）		100.00	
年月	曜日区分	片道・循環系統キロ	片道・循環回数	計 画					実 績							備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）	
				運行日数		運行回数*1		実車走行km	調整（路線不定期のみ）		運行日数	運行回数*1			実車走行キロ		
		A	B	C	B×C=D	A×B×C=E	F	G	H	増便 I	運休（－） J	天災*2 I	D+I+J= K	増 L	減 M	E+L+M= N	
5年 10月	平日	往		21	21.0								21.0			178.5	
		復	8.5			178.5											
	往		10	10.0								10.0			85.0		
		復			8.5												85.0
	往																
		復															
	往																
		復															
小 計				31	31.0	263.5							31.0			263.5	

年月	曜日区分	片道・循環系統キロ	片道・循環回数	計 画					実 績							備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）	
				運行日数		運行回数*1		実車走行km	調整（路線不定期のみ）		運行日数	運行回数*1			実車走行キロ		
		A	B	C	B×C=D	A×B×C=E	F	G	H	増便 I	運休（－） J	天災*2 I	D+I+J= K	増 L	減 M	E+L+M= N	
5年 11月	平日	往		20	20.0								20.0			170.0	
		復	8.5			170.0											
	往		10	10.0								10.0			85.0		
		復			8.5												85.0
	往																
		復															
	往																
		復															
小 計				30	30.0	255.0							30.0			255.0	

年月	曜日区分	片道・循環系統キロ	片道・循環回数	計 画					実 績							備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）	
				運行日数		運行回数*1		実車走行km	調整（路線不定期のみ）		運行日数	運行回数*1			実車走行キロ		
		A	B	C	B×C=D	A×B×C=E	F	G	H	増便 I	運休（－） J	天災*2 I	D+I+J= K	増 L	減 M	E+L+M= N	
5年 12月	平日	往		21	21.0								21.0			178.5	
		復	8.5			178.5											
	往		10	10.0								10.0			85.0		
		復			8.5												85.0
	往																
		復															
	往																
		復															
小 計				31	31.0	263.5							31.0			263.5	

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

運行回数・実車走行キロ算定表②

運行系統		余市循環線（通常便）		1日当たり運行回数		計画運行日数 C		366		実績運行日数 H		運休回数（い）－（ろ）＝（は）					
				計画運行回数（い） D 又は G		366.0		実績運行回数（ろ） K		366.0		やむを得ない運休回数（に） I					
				1.0		計画実車走行キロ E		3,111.0		実績実車走行キロ N		3,111.0		運行割合（ろ+に） / （い）＝（ほ）		100.00	
年月	曜日区分	片道・循環系統キロ A	片道・循環回数 B	計 画					実 績							備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）	
				運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整（路線不定期のみ）		運行日数 H	運行回数*1			D+I+J= K	実車走行キロ			
							調整% F	運行回数 G		増便 I	運休（－） J	天災*2 I		増 L	減 M		E+L+M= N
6年 1月	平日	往		21	21.0							21.0				178.5	
		復	8.5			1											
	休日	往		10	10.0							10.0				85.0	
		復	8.5			1											
		往															
		復															
小 計				31	31.0	263.5						31.0			263.5		

年月	曜日区分	片道・循環系統キロ A	片道・循環回数 B	計 画					実 績							備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）	
				運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整（路線不定期のみ）		運行日数 H	運行回数*1			D+I+J= K	実車走行キロ			
							調整% F	運行回数 G		増便 I	運休（－） J	天災*2 I		増 L	減 M		E+L+M= N
6年 2月	平日	往		19	19.0							19.0				161.5	
		復	8.5			1											
	休日	往		10	10.0							10.0				85.0	
		復	8.5			1											
		往															
		復															
小 計				29	29.0	246.5						29.0			246.5		

年月	曜日区分	片道・循環系統キロ A	片道・循環回数 B	計 画					実 績							備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）	
				運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整（路線不定期のみ）		運行日数 H	運行回数*1			D+I+J= K	実車走行キロ			
							調整% F	運行回数 G		増便 I	運休（－） J	天災*2 I		増 L	減 M		E+L+M= N
6年 3月	平日	往		20	20.0							20.0				170.0	
		復	8.5			1											
	休日	往		11	11.0							11.0				93.5	
		復	8.5			1											
		往															
		復															
小 計				31	31.0	263.5						31.0			263.5		

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

運行回数・実車走行キロ算定表②

運行 系統		余市循環線（通常便）		1日当たり		計画運行日数		実績運行日数		実績運行回数（ろ）		運行割合（ろ+に） / （い） = （ほ）		0.3回 ただし、循環系統は1運行1回 *2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの					
				運行回数		計画運行回数（い）		実績運行回数（ろ）		やむを得ない運休回数（に）									
				1.0	計画実車走行キロ	E		3,111.0		3,111.0		100.00							
年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ		片道・循環 回数		計 画				実 績						備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）			
						調整（路線不定期のみ）		運行回数*1		D+I+J=		実車走行キロ							
		A		B		運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整% F	運行回数 G	運行日数 H	増便 I	運休（－） J	天災*2 I	K	増 L	減 M	E+L+M= N	
6年 4月	平日	往			21	21.0									21.0				178.5
		復	8.5	1				178.5											
	休日	往			9	9.0									9.0				76.5
		復	8.5	1				76.5											
		往																	
		復																	
小 計					30	30.0	255.0								30.0			255.0	

年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ		片道・循環 回数		計 画				実 績						備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）			
						調整（路線不定期のみ）		運行回数*1		D+I+J=		実車走行キロ							
		A		B		運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整% F	運行回数 G	運行日数 H	増便 I	運休（－） J	天災*2 I	K	増 L	減 M	E+L+M= N	
6年 5月	平日	往			21	21.0									21.0				178.5
		復	8.5	1				178.5											
	休日	往			10	10.0									10.0				85.0
		復	8.5	1				85.0											
		往																	
		復																	
小 計					31	31.0	263.5								31.0			263.5	

年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ		片道・循環 回数		計 画				実 績						備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）			
						調整（路線不定期のみ）		運行回数*1		D+I+J=		実車走行キロ							
		A		B		運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整% F	運行回数 G	運行日数 H	増便 I	運休（－） J	天災*2 I	K	増 L	減 M	E+L+M= N	
6年 6月	平日	往			20	20.0									20.0				170.0
		復	8.5	1				170.0											
	休日	往			10	10.0									10.0				85.0
		復	8.5	1				85.0											
		往																	
		復																	
小 計					30	30.0	255.0								30.0			255.0	

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

運行回数・実車走行キロ算定表②

運行系統		余市循環線（通常便）		1日当たり	計画運行日数	C	366	実績運行日数	H		運行回数（い）－（ろ）＝（は）		0.3回						
				運行回数	計画運行回数（い）	D 又は G	366.0	実績運行回数（ろ）	K	366.0	やむを得ない運休回数（に）	I		ただし、循環系統は1運行1回					
				1.0	計画実車走行キロ	E	3,111.0	実績実車走行キロ	N	3,111.0	運行割合（ろ+に） / （い）＝（ほ）	100.00	*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの						
年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ A	片道・循環 回数 B	計 画					実 績							備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）			
				運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整% F	運行回数 G	運行日数 H	運行回数*1			D+I+J= K	実車走行キロ			E+L+M= N		
									増便 I			運休（－） J	天災*2 I		増 L	減 M			
6年 7月	平日	往		22	22.0							22.0							
		復	8.5			1		187.0							187.0				
	休日	往		9	9.0							9.0							
		復	8.5			1		76.5						76.5					
		往																	
		復																	
	往																		
	復																		
小	計			31	31.0	263.5						31.0				263.5			

年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ A	片道・循環 回数 B	計 画					実 績							備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）			
				運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整% F	運行回数 G	運行日数 H	運行回数*1			D+I+J= K	実車走行キロ			E+L+M= N		
									増便 I			運休（－） J	天災*2 I		増 L	減 M			
6年 8月	平日	往		21	21.0							21.0							
		復	8.5			1		178.5						178.5					
	休日	往		10	10.0							10.0							
		復	8.5			1		85.0						85.0					
		往																	
		復																	
	往																		
	復																		
小	計			31	31.0	263.5						31.0				263.5			

年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ A	片道・循環 回数 B	計 画					実 績							備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）			
				運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整% F	運行回数 G	運行日数 H	運行回数*1			D+I+J= K	実車走行キロ			E+L+M= N		
									増便 I			運休（－） J	天災*2 I		増 L	減 M			
6年 9月	平日	往		19	19.0							19.0							
		復	8.5			1		161.5						161.5					
	休日	往		11	11.0							11.0							
		復	8.5			1		93.5						93.5					
		往																	
		復																	
	往																		
	復																		
小	計			30	30.0	255.0						30.0				255.0			
合	計			366	366.0	3,111.0						366.0				3,111.0			

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

運行回数・実車走行キロ算定表③

運行 系統		余市循環線（下校便）		1日当たり 運行回数		計画運行日数 C		366		実績運行日数 H		運休回数（い）－（ろ）＝（は）				備考 ただし、循環系統は1運行1回 *2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの		
				計画運行回数（い） D 又は G		429.0		実績運行回数（ろ） K		429.0		やむを得ない運休回数（に） I						
				1.2		計画実車走行キロ E		10,639.2		実績実車走行キロ N		10,639.2		運行割合（ろ+に） / （い）＝（ほ）				100.00
年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ		片道・循環 回数		計 画					実 績					備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）		
						調整（路線不定期のみ）					運行日数	運行回数*1			実車走行キロ			
		A		B		運行日数 C	運行回数*1 B×C＝D	実車走行km A×B×C＝E	調整% F	運行回数 G	H	増便 I	運休（－） J 天災*2 I	D+I+J＝ K	増 L	減 M	E+L+M＝ N	
5年 10月	平日	往	12.4	3	21	31.5	781.2							31.5			781.2	
		復																
	休日	往	12.4	1	10	5.0	124.0							5.0			124.0	
		復																
		往																
小 計					31	36.5	905.2						36.5			905.2		

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ		片道・循環 回数	計 画				実 績							備 考 (調整、増便、運休回数の理由等)		
					運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整（路線不定期のみ）		運行日数 H	運行回数*1				実車走行キロ			
		調整% F	運行回数 G	増便 I				運休（－） J	天災*2 I		D+I+J= K	増 L	減 M	E+L+M= N				
5年 11月	平日	往	12.4	3	20	30.0	744.0						30.0			744.0		
		復 循																
	休日	往	12.4	1	10	5.0	124.0					5.0			124.0			
		復 循																
		往																
		復 循																
		往																
		復 循																
小 計				30	35.0	868.0							35.0			868.0		

年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ A		片道・循環 回数 B	計 画					実 績							備 考 (調整、増便、運休回数の理由等)
					運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整（路線不定期のみ）		運行日数 H	運行回数*1			D+I+J= K	実車走行キロ		
調整% F	運行回数 G	増便 I	運休（－） J	天災*2 I				増 L	減 M		E+L+M= N						
5年 12月	平日	往	12.4	3	21	31.5	781.2						31.5			781.2	
		復 循															
	休日	往	12.4	1	10	5.0	124.0						5.0			124.0	
		復 循															
		往															
		復 循															
		往															
		復 循															
小 計					31	36.5	905.2						36.5			905.2	

運行回数・実車走行キロ算定表③

運行 系統		余市循環線（下校便）		1日当たり	計画運行日数	C	366	実績運行日数	H		運休回数（い）－（ろ）＝（は）						
				運行回数	計画運行回数（い）	D 又は G	429.0	実績運行回数（ろ）	K	429.0	やむを得ない運休回数（に）	I					
				1.2	計画実車走行キロ	E	10,639.2	実績実車走行キロ	N	10,639.2	運行割合（ろ+に）／（い）＝（ほ）	100.00					
年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ	片道・循環 回数	計 画					実 績					備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）			
				運行日数	運行回数*1	実車走行km	調整（路線不定期のみ）	運行回数	運行日数	運行回数*1			実車走行キロ				
		A	B	C	B×C=D	A×B×C=E	調整% F	運行回数 G	H	増便 I	運休（－） J 天災*2 I		D+I+J=K	増 L	減 M	E+L+M=N	
6年 1月	平日	往		21	31.5	781.2							31.5			781.2	
		復	12.4														
	休日	往		10	5.0	124.0							5.0			124.0	
		復	12.4														
			往														
		復															
小 計				31	36.5	905.2							36.5			905.2	

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ		片道・循環 回数	計 画					実 績							備 考 (調整、増便、運休回数の理由等)
					運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整 (路線不定期のみ)		運行日数 H	運行回数*1				実車走行キロ		
		調整% F	運行回数 G	増便 I				運休 (-) J	天災*2 I		D+I+J= K	増 L	減 M	E+L+M= N			
6年 2月	平日	往			19	28.5	706.8						28.5			706.8	
		復	12.4	3													
	休日	往			10	5.0	124.0						5.0			124.0	
		復	12.4	1													
		往															
		復															
小 計					29	33.5	830.8						33.5			830.8	

年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ A		片道・循環 回数 B		計 画					実 績							備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）	
						運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整（路線不定期のみ）		運行日数 H	運行回数*1			D+I+J= K	実車走行キロ			
									調整% F	運行回数 G		増便 I	運休（－） J	天災*2 I		増 L	減 M		E+L+M= N
6年 3月	平日	往																	
		復 循	12.4	3	20	30.0	744.0						30.0			744.0			
	休日	往																	
		復 循	12.4	1	11	5.5	136.4						5.5			136.4			
		往																	
		復 循																	
		往																	
小 計					31	35.5	880.4						35.5			880.4			

運行回数・実車走行キロ算定表③

運行 系統		余市循環線（下校便）		1日当たり 運行回数		計画運行日数 C		366		実績運行日数 H		運休回数（い）－（ろ）＝（は）				ただし、循環系統は1運行1回 *2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの		
				計画運行回数（い） D 又は G		429.0		実績運行回数（ろ） K		429.0		やむを得ない運休回数（に） I						
				1.2		計画実車走行キロ E		10,639.2		実績実車走行キロ N		10,639.2		運行割合（ろ+に）／（い）＝（ほ）				100.00
年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ	片道・循環 回数	計 画					実 績					備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）				
				調整（路線不定期のみ）	運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整% F	運行回数 G	運行日数 H	運行回数*1					実車走行キロ		
		A	B								増便 I	運休（－） J	天災*2 I	D+I+J＝ K	増 L	減 M	E+L+M＝ N	
6年 4月	平日	往	12.4	3	21	31.5	781.2							31.5			781.2	
		復																
	休日	往	12.4	1	9	4.5	111.6							4.5			111.6	
		復																
		往																
		復																
		往																
		復																
小 計					30	36.0	892.8							36.0			892.8	

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ A		片道・循環 回数 B		計 画					実 績							備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）	
						運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整（路線不定期のみ）		運行日数 H	運行回数*1				実車走行キロ			
									調整% F	運行回数 G		増便 I	運休（－） J 天災*2 I		D+I+J= K	増 L	減 M		E+L+M= N
6年 5月	平日	往	12.4	3	21	31.5	781.2						31.5			781.2			
		復 循																	
	休日	往	12.4	1	10	5.0	124.0					5.0			124.0				
		復 循																	
		往																	
		復 循																	
		往																	
		復 循																	
小 計				31	36.5	905.2							36.5			905.2			

年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ A		片道・循環 回数 B		計 画					実 績							備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）	
						運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整（路線不定期のみ）		運行日数 H	運行回数*1			D+I+J= K	実車走行キロ			
									調整% F	運行回数 G		増便 I	運休（－） J 天災*2 I			増 L	減 M		E+L+M= N
6年 6月	平日	往																	
		復	12.4	3	20	30.0	744.0					30.0			744.0				
	休日	往																	
		復	12.4	1	10	5.0	124.0					5.0			124.0				
		往																	
		復																	
		往																	
		復																	
小 計				30	35.0	868.0						35.0			868.0				

運行回数・実車走行キロ算定表③

運行系統		余市循環線（下校便）		1日当たり		計画運行日数		実績運行日数		実績運行回数		実績実車走行キロ		実績実車走行キロ		実績割合		備 考 （調整、増便、運休回数の理由等）	
				運行回数		計画運行回数（い）		実績運行回数（ろ）		実績実車走行キロ		実績実車走行キロ		実績割合（ろ+に） / （い） = （ほ）					
				1. 2	計画実車走行キロ	E	10,639.2	N	10,639.2	100.00									
年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ A	片道・循環 回数 B	計 画				実 績				備 考							
				調整（路線不定期のみ）		運行回数*1		実車走行km		調整%						運行回数		運行日数	
				運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整% F	運行回数 G	運行日数 H	増便 I	運休（－） J	天災*2 I	D+I+J= K	増 L	減 M	E+L+M= N			
6年 7月	平日	往 復	12.4	3	22	33.0	818.4						33.0			818.4			
	休日	往 復	12.4	1	9	4.5	111.6						4.5			111.6			
		往 復																	
		往 復																	
	小 計			31	37.5	930.0							37.5			930.0			
年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ A	片道・循環 回数 B	計 画				実 績				備 考							
				調整（路線不定期のみ）		運行回数*1		実車走行km		調整%						運行回数		運行日数	
				運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整% F	運行回数 G	運行日数 H	増便 I	運休（－） J	天災*2 I	D+I+J= K	増 L	減 M	E+L+M= N			
6年 8月	平日	往 復	12.4	3	21	31.5	781.2						31.5			781.2			
	休日	往 復	12.4	1	10	5.0	124.0						5.0			124.0			
		往 復																	
		往 復																	
	小 計			31	36.5	905.2							36.5			905.2			
年月	曜日 区分	片道・循環 系統キロ A	片道・循環 回数 B	計 画				実 績				備 考							
				調整（路線不定期のみ）		運行回数*1		実車走行km		調整%						運行回数		運行日数	
				運行日数 C	運行回数*1 B×C=D	実車走行km A×B×C=E	調整% F	運行回数 G	運行日数 H	増便 I	運休（－） J	天災*2 I	D+I+J= K	増 L	減 M	E+L+M= N			
6年 9月	平日	往 復	12.4	3	19	28.5	706.8						28.5			706.8			
	休日	往 復	12.4	1	11	5.5	136.4						5.5			136.4			
		往 復																	
		往 復																	
	小 計			30	34.0	843.2							34.0			843.2			
合 計				366	429.0	10,639.2							429.0			10,639.2			

*1 運行回数は、往復1回、片道0.5回
ただし、循環系統は1運行1回
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

余市循環線

夏ダイヤ



令和5年4月1日～令和5年11月30日

運賃 大人200円、小児100円

※ICカードの
利用可能です。

均一運賃 大人:中学生以上 小児:小学生 ※幼児・乳児については、北海道中央バスの基準に合わせ、小児運賃又は無料。

 9～31 通常区間
 31～39 登校区間
 1～9 下校区間

至 小樽・札幌方面

至 俱知安・岩内方面